



第8回日本褥瘡学会関東甲信越地方会 学術集会 ランチョンセミナー2

日時：2011年6月4日(土曜日) 12:15~13:15

会場：パシフィコ横浜 会議センター3F 第2会場 (303)

「リンパ浮腫」

座長 山名敏子(山名リンパケア研究所 代表)

講演1 「リンパ浮腫の診断と治療

ーリンパの機能的診断と外科治療についてー」

演者 前川二郎先生 (横浜市立大学附属病院形成外科 准教授)

リンパ浮腫の進行度を評価するには浮腫などの身体的評価とともに、皮膚から見えないリンパ機能評価を行うことが重要です。癌の治療でリンパの流れが障害を受け、四肢に浮腫が出てもすぐにリンパ管の機能が低下するわけではありません。そのリンパ管の機能評価をして、機能が残存している例にはリンパ管静脈吻合術によりさらに皮膚の硬度や周径の減少が期待できます。このセミナーでは具体的な症例をいくつか供覧して、機能評価から導かれる治療方針、手術結果などを提示します。

講演2 「患者と共に創るリンパ浮腫ケア」

演者 作田裕美先生 (京都大学大学院医学研究科

人間健康科学系専攻 准教授)

リンパ浮腫ケアの究極の理想は、患者自らが病と折り合いながら、自分にふさわしい症状コントロールの方法を習得し、身体的、心理・社会的に安寧な状態を取り戻すことではないでしょうか。看護師は、「リンパ浮腫と共に生きていく患者」の体験する世界に関心を寄せ、必要に応じてその生活過程を整え、セルフケア習得を支援することでリンパ浮腫患者のQOLの向上に貢献できるのです。

共催：第8回日本褥瘡学会関東甲信越地方会学術集会

株式会社ベアーメディック

ライカマイクロシステムズ株式会社

テルモ株式会社